

「タブレット活用のルール」

東広島市立松賀中学校

学習内容をよく理解し、より豊かな学びにしていくために、タブレットを上手に活用していくことが大切です。タブレットは、みなさんの学習に役立てるための道具です。便利な道具ですが、心配されることもたくさんあります。そのため、「タブレット活用のルール」を定めました。このルールを守り、タブレットを「安心・安全・快適」に活用しましょう。

【目的】

学校で貸し出すタブレットは、学習活動のために使うことが目的です。

学習活動に関わる以外に使ってはいけません。

【持ち帰ることができるもの】

- ・学習用タブレット、充電用ケーブル、アダプタ

※持ち帰り後は、次に登校する日に学校に持ってきてきましょう。



【注意事項】

- 1 先生から伝えられたアプリだけを使いましょう。
- 2 家庭でWi-Fiに接続するときは、保護者の方と一緒にいきましょう。
(インターネットの閲覧には制限がかけられていますが、万が一怪しいサイトに入ってしまったときは、すぐに保護者の方に知らせましょう。)
- 3 学習に関係のないサイトの閲覧・利用、SNSへの書き込み、写真・動画の配信をしてはいけません。
- 4 なくしたり、こわしたりしないように気を付けましょう。
 - (1) 汚れた手で、触らない。
 - (2) 使うときは、周りに食べ物や飲み物などを置かない。
 - (3) 持ったまま、走ったり、地面に置いたりしない。
 - (4) カバンの下に置いたり、カバンの底に入れたりしない。
 - (5) 登下校中は、タブレットをカバンから出さない。
 - (6) 日光の下やストーブの近くには置かない。
 - (7) 画面は、指で触れるか専用のペンを使う。鉛筆やペンで画面に触れない。
 - (8) 画面に、磁石を近づけない。
 - (9) 充電時は、ケーブルの接続部分をつまんでタブレットにつなぐ。外す時も同じ。
 - (10) 家庭では、家の人の目の届くところに置く。
 - (11) 家庭で故障や破損があった場合は、保護者にその様子を「デイリーノート」に記入してもらい、学校が始まる日に届ける。

(12) 学校で保管する場合は、各教室の充電保管庫を利用する。

※故障・破損の理由によっては、修理代を負担してもらう場合があります。

5 健康のために、使い方に気を付けましょう。

- (1) 正しい姿勢で、画面に近づきすぎないようにする。
- (2) 30分に一度は遠くの景色を見るなど、ときどき目を休める。
- (3) 使用する時間は、保護者の方とよく話し合い、長時間使用しないようにする。
- (4) 寝る前30分は、使わないようにする。

6 人の気持ちを考えた使い方をしましょう。

- (1) 相手を傷つけたり、嫌な思いをさせたりしない。
- (2) カメラで誰かを撮影するときは、勝手に撮影しない。
必ず、撮影する相手の許可をもらう。

7 個人情報、人に教えてはいけません。

- (1) タブレットを他人に貸したり、使わせたりしない。
- (2) 自分や他人の個人情報（名前や住所、電話番号など）は、インターネット上に絶対にあげない。
- (3) アカウント情報（IDやパスワード）を他人に教えない。
（各家庭で、大事に保管する。）

8 データの保存や設定の変更

- (1) タブレットで作ったデータやインターネットから取り込んだデータ（写真や動画など）は、学習活動で先生が許可したものしか、保存しない。
- (2) デスクトップのアイコンの並び方や位置、背景の画像、色などの設定を変えない。
- (3) USBメモリ等の外部装置・周辺機器を接続しない。

9 使用の制限

「タブレット活用のルール」に反した場合や、学校の事情などによりやむを得ない場合は、機材の貸出を停止することがある。

<参考> タブレットにインストールしてある主なソフトウェア（オフラインで使用できます）

ソフトウェア名	主な学習活動例
MicrosoftOffice	文書作成（Word）、表計算（Excel）、スライド作成（PowerPoint）
STUDYNOTE10	文書作成、課題提出
デジタルドリル	ドリル学習（小：タブレットドリル 中：eライブラリ）
ピクチャーキッズ	お絵かき、カード作成、スライド作成、QRコードの読み取り
デージーピックス	画像編集、QRコードの読み取り